

さあ出ですよ!!
性欲の魔人!

わッ

ほんとに出てきた...

コホンッ

初めまして...です
今回特別な要件があつて
貴方を召喚しました

ふうーむ
これはこれは
ドレミー・スイート様
直々に...光栄です

さあなんなりと

よしっじゃあ
サグメを犯のして!!

なんだか器の小っちゃい夢の支配者
ドレミー・スイート

えっ?
いまなんと...

だから早く
サグメを夢の中で
一発ブチかまして
ほしいのって!

ほ...ほう...
理由を聞かせて
貰っても?

あの子...稀神サグメは
恐ろしい大罪を
犯しました...夢の世界の
ルールに抵触するものです

なんと...
そんなことが...

ええ...なのでここで一度
食の恨みは性で晴らす
という事で貴方に
お願いしたのです...



うーむ...ん?
食の恨み?

ああ...思った以上に
規模の小さい話だった

しかしこの子...
柔らかそうな
ぷにぷにボディ...

さあ私の『プリン』の
恨みを思い知らせ
あげてください!

顔もスタイルも
良いのできつと
楽しめると思いますよ

程よく肉つきの
ある幼い手足...
うーむ...

今の妄想で元気になる
とはさすが性の権化...
では早速あの子を...

あっ勃起しましたね!!

いや...君にしよう

え?

話を聞いた限り
たしかにあの子は
悪いことした！
しかしッ！

夢の支配者の力を
悪用しようとした
君も悪い子だよねえ…？

ほら特濃のホワイト
カラメルソース
代わりに飲め！

な…なんで
私が召喚したのに…！

うげ…ほんとに
甘くてちよっと苦い

ダメです！ だめッだめーッ！
何をしようとしてるんですか！！

何って…君がサグメって娘に
やらせようとしたことまんま
でしょう…？

それじゃあ次は

ふう…

ふぎゃ！！

先っほだけなのに
すごく熱いッ…！！

それじゃあ
このまま下に下ろして
しまいましょうか…

ひっ…だから
私じゃなくて
サグメにやッ

ぬちゅ♡だめ♡

みち♡

にゅわわわ♡





うおッ
きつついすねえ〜

復讐のやり方から
相当の手練れかと
思いましたが…

これじゃあ夢の支配人は
勤まらないんじゃないかね

ほらッ
夢心地でしょう？
どんどん膈内が
ほぐれてきて

や…ばあ…い
自分の夢に犯される
なんて…エ…

んぐッ！ オラッ！
全部膈内に注入してやる
お望みのデザートだぞ！！

ああ…膈内に…
いっぱい…あつウ…
そんなつもりじゃ…
なかったのに…

…これなら食も性も
両方満たせますねえ
ドレミー様…夢ってのは
とことん欲張って見る
ものなんですよ…ふふ…



そのドレミー…
あのときはごめ

ツ…



やっぱ自分で
食べよう…
まああの時も実は
わざとだったし
…なんか謝る気
失せましたし

君がサグメちゃんかい…

ほう言われた通り
君もなかなか良さそうだ

じゃあ平等に悪い子には
罰を受けてもらおうか

END 性の魔人は夢と現をも乗り越える